

発表者4

小泉 玲奈



●出身・ルーツ

フィリピン・日本

●日本に来たのはいつ？

2023年9月28日

●発表者コメント

とても楽しみなのと少しきんちょうしています。スピーチをするにあたって日本語がおかしくならないか少し不安です。

●推薦者コメント 【相模原市立大野南 中学校分校夜間学級 遠藤先生】

いつも元気で明るい玲奈さん。玲奈さんが学校を、みんなをパッと明るくしてくれます。スピーチでもそんな玲奈さんが届きますように！

スピーチタイトル 「私の進路を決めてくれた一匹の犬」

皆さんは気になる職業や、将来なりたい職業はありますか。私は将来獣医になりたいです。なりたいと想ったきっかけは、今飼っている私の愛犬と出会ったときに、匂いがきつくダニが体中においてとても苦しんでいたからです。私たち人間は動物が苦しんでいてもそれに気づかず長い間苦しんでいることもあります。だから私は獣医になって一匹でも多く、病気に苦しんでいる動物達を救いたいです。そのために私は2年前から獣医の勉強を独自でしていることをお伝えします。

私が愛犬と出会ったのは2年前の2月22日私の誕生日です。この日のお昼ごろに愛犬がやってきました。私は愛犬と出会ったとき、ふと「リク」という名前がよぎり、リクと名付けました。

初めて対面したときリクの匂いが異常なまでに臭かったです。例えるなら、どぶの匂いに近いです。そして体毛は地面に着くほど

の伸びており、顔の毛も見えないほど伸びていました。

さすがにこのままだと私の部屋で飼えないので、シャワーを浴びせました。リクの毛からは埃や土などが大量に出てきて、体には肉が付いておらずほほ骨と皮だけの状態だったのです。

その後リクにお水やご飯を与え、犬用のパンプスを履かせました。その日から二日経ったある日、リクの体に黒い丸いものが引っ付いていたのです。私は「なんだろう？」と思い取ってみたところ、それはまさかのダニだったのです。

私は急いで両親に伝えリクを病院に連れて行きました。病院に連れて行ったところ、獣医から衝撃に事実を伝えられました。それは「あと少し遅かったら最悪になっていましたよ。」と言われました。詳しく聞いてみると、ダニが耳の中に巣を作っていて、それが徐々に脳みそに近づいていたそう

です。その後獣医から薬をもらいリクに欠かさず使い、今ではすっかり元気です。私はあの時リクの命を救ってくれた獣医と同じ立派な人になりたいと思いました。

その日を境に私は獣医の勉強を始めました。けれど、私は当時フィリピンで勉強をしていたので、学校との両立が難しかったのです。でも諦めずに自分なりに調べ、ノートなどに記録していました。

そこから約一か月後、私は学校の勉強以外に余裕ができ、将来のことも考え始めました。その時の私は学校を卒業したら、カリフォルニア大学に行き自分の病院を建てようと思ったのです。ですがしかし、カリフォルニア大学に行くにはより一層勉強をしなければいけません。そのためにいったん獣医の勉強を保留にし、理科と数学に力を入れました。

その後、数学が学年で上位5位の中に入るほど上達しました。しかし、どうしても理科だけ上位5位の中に入らずとても苦しいでいました。当時の私は理科のテストがほかの教科に比べ低かったのです。理科がわからなければその先に進めない、獣医への道がもっと遠くなってしまふ、そう思ったのです。

焦った私は友達に勉強を教えてもらい3週間後のテストでは学年5位の中に入れたのです。あまりの嬉しさに浮かれそうになった私ですが、ここで浮かれては獣医になれない、こんなので浮かれてしまったら大学に入ったとき、周りの敵に押しつぶされてしまふ、そう思ったのです。だから私はそこから努力を続けました。

月日がたち2023年9月後半に日本に引越すことになり、私は日本で獣医になれるのかがとても不安でした。なぜなら私は漢字が書けないという致命的な欠点があるからです。でも私は諦めず、獣医専門の大学を調べていると、行きたい大学が2つ見つかりました。それは、「日本生命科学大学」と「北里大学獣医学部」です。

しかし、どちらも私にとってはレベルが高く不安しかないので。ここで諦めたら私は獣医になれないと思い、私は大学に行けるように夜間中学で漢字、数学、理科、社会の4教科を頑張り、いい高校に入れるように全力を尽くしています。もちろんこれだけで獣医になれるわけではないのです。学問のほかに動物の病院、治療法、薬、などなど、覚えなくてはいけないことが沢山あります。そのために今私は、動物の本を買い、学校の勉強と両立して頑張っています。

これだけ努力しているのに、他の人から「お前には無理だ。あきらめろ。」と応援とは真逆の言葉を時々言われることがありました。でも私には「諦める」という文字は存在しません。なぜなら、私にはリクのお笑顔があるのと、一番近くにいる親の応援のおかげだからです。

だから私はどれだけ辛くても大変でも、獣医になりたいという夢は消えないのです。そして今も、私は獣医の勉強をし、少しずつ獣医になれるように頑張っています。長くなりましたが、私のスピーチを聞いてくださりありがとうございました。

● 来場者・発表者からの応援メッセージ

- 私たち家族も犬（チワワ）がいたことで、生活の中での大きな癒しとなりました。目標に向かってがんばってください。
- 自分の将来の夢のきっかけをつくってくれた犬の存在。周りの応援、なにより強い気持ちをもって努力していることがよく伝わってきました。
- よどみのない流暢な日本語のスピーチでした。獣医になれるといいです！がんばってください。
- 夢のためにがんばっているのはとても大きな力になりますね！！叶えるまでがんばってください。
- 犬にたいする強い思いがそんな大きな夢へとつながるってすごいと思います！これからも勉強がんばってください！
- 優しい気持ちを忘れずに夢に向かって頑張ってください。いつまでも勉強です。
- すご〜く力強いスピーチで玲奈さんの決心が伝わってきました。玲奈さんを強くしてくれるリクの存在は尊いね！
- 日本語はネイティブ並みですね。強い意志をもっていて感心しました。夢を叶えてください。
- 自分の大切な犬から得た気持ちを一途にもちつづけた“強さ”を感じました。向上心あるあなたなら、きっと大丈夫！！と思いますよ。
- れいなさんがじゅういさんをめざした理由が犬のりくさんとのエピソードを聞いてよくわかりました。夢に向かってがんばっているれいなさんの熱意が伝わってきました。私も応援しています。
- れいなさんの気持ちが会場にいたみなさんに、そしてリクにも伝わったと思います。自分の夢に向かってこれからも頑張ってください。いつも応援しています。れいなさんがいつも自分らしくいられますように。

